

VII 観光動態調査ルート分析

1. はじめに

報告書について

この報告書は令和3年に行われた観光統計調査のデータを基に、旅行者が立ち寄った県内市町村の割合を発地別、年齢別、旅行形態別、旅行目的別に作成した(P143:2. 立寄り市町村割合)。また、それらを参考にして周遊性の特に高いルートを抽出、分析した(P151:3. 周遊ルート分析)ものである。

● 調査地点について

高知県内の観光地(10 地点:室戸岬、モネの庭 5、アンパンマンミュージアム、龍河洞、高知城、桂浜、土佐和紙工芸村、黒潮本陣、四万十川、足摺岬)でアンケート調査を実施している。

● 発地ブロックについて

- 旅行者の居住都道府県を地域ブロック単位でまとめ、発地ブロックと表している。
各発地ブロックは以下の通りである。

北海道・東北 :北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県
関東 :茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県
北陸・新潟 :新潟県、富山県、石川県、福井県
甲信・東海 :山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県
近畿 :三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県
中国 :鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県
四国 :徳島県、香川県、愛媛県、高知県
九州・沖縄 :福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県、沖縄県
海外 :すべての海外旅行者

2. 立寄市町村割合

● 集計方法について

- 立寄市町村割合では、調査時に旅行者から回答のあった「訪問した(する予定の)観光地」のうち、観光入込客統計に関する共通基準を満たした地点を、市町村地域別に集計した。

※観光入込客統計に関する共通基準

- 非日常利用が多いと判断される地点であること。
 - 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
 - 前年の観光入込客数が年間1万人以上、若しくは前年の特定月の観光入込数5千人以上であること。
- すべての割合データ(%表記)は、小数点以下2位で四捨五入した数値を使用している。そのため、合計が100%にならない場合がある。
 - 立寄市町村の16地域は以下の通りである。

01 東洋・室戸	: 東洋町、室戸市
02 奈半利・田野等	: 奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村
03 安芸・芸西	: 安芸市、芸西村
04 香南	: 香南市
05 南国・香美	: 南国市、香美市
06 本山・大豊等	: 本山町、大豊町、土佐町、大川村
07 高知	: 高知市
08 いの	: いの町
09 土佐・日高	: 土佐市、日高村
10 佐川・越知等	: 佐川町、越知町、仁淀川町
11 須崎・中土佐	: 須崎市、中土佐町
12 梶原・津野	: 梶原町、津野町
13 四万十町	: 四万十町
14 黒潮・四万十市	: 黒潮町、四万十市
15 宿毛・三原	: 宿毛市、三原村
16 土佐清水・大月	: 土佐清水市、大月町

● 調査結果の概要

立寄観光地の延べ件数(P145-146)は、9,282件となり、前年度の9,750件から4.8ポイントの減少となっている。県内16地域の立寄数は、「高知」が31.5%と最も多く、次いで「南国・香美」が12.1%、「東洋・室戸」「土佐清水・大月」「黒潮・四万十市」が同率で9.0%と続いている。この上位5地域で全体の70.6%を占めている。

発地ブロック別(P145-146)にみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。次いで、北海道・東北は「東洋・室戸」、関東、北陸・新潟、九州・沖縄は「黒潮・四万十市」、甲信・東海は「黒潮・四万十市」と「土佐清水・大月」、近畿と四国は「南国・香美」、中国は「土佐清水・大月」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、関東が3.4件と最も多く、四国が1.8件と最も少なくなっている。

年代別(P147)にみると、すべての年代で「高知」が最も多くなっている。次いで、10代から40代は「南国・香美」、50代は「黒潮・四万十市」、60代以上は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、20代が2.5件と最も多く、10代が1.9件と最も少なくなっている。

旅行形態別(P148)にみると、すべての旅行形態で「高知」が最も多くなっている。次いで、“家族”と“その他”は「南国・香美」、 “友人・知人”は「黒潮・四万十市」、 “団体”は「土佐清水・大月」、 “一人”は「東洋・室戸」が2番目に多くなっている。平均立寄数は、“友人・知人”と“団体”が2.6件と最も多く、“その他”が2.1件と最も少なくなっている。

旅行目的別(P149-150)にみると、“神仏霊場”は「東洋・室戸」、 “買い物”は「須崎・中土佐」、 “アウトドア”は「黒潮・四万十市」、 “その他”は「いの」、それ以外の旅行目的は「高知」が最も多くなっている。平均立寄数は、“食べ物”が2.7件と最も多く、“観光・その他”と“その他”が1.6件と最も少なくなっている。

2-1. 発地別立寄り市町村割合

(表 2-1)発地別立寄り市町村割合(件)[発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=27)	9		1		4		48	6		1	1		1	5	1	8	85	0.9	3.1
関東 (n=359)	81	33	5	12	93		589	83	1	9	33	27	10	129	7	98	1,210	13.0	3.4
北陸・新潟 (n=16)	1				3		19	1			5	1	1	9	1	5	46	0.5	2.9
甲信・東海 (n=123)	36	9	1	4	37		171	15	1	3	8	7	9	38	2	38	379	4.1	3.1
近畿 (n=697)	174	103	13	36	214	3	835	112	2	9	79	28	37	208	11	198	2,062	22.2	3.0
中国 (n=323)	70	43	6	23	107	3	315	46	2	7	33	14	14	82	5	114	884	9.5	2.7
四国 (n=2,358)	449	433	50	100	644	20	831	390	17	14	576	17	100	329	30	348	4,348	46.8	1.8
九州・沖縄 (n=97)	19	19	2	2	19	2	112	11		2	5	7	3	37	1	27	268	2.9	2.8
海外																			
全体 (n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-2)発地別立寄り市町村割合(%)[発地ブロック別]

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
北海道・東北 (n=27)	10.6		1.2		4.7		56.5	7.1		1.2	1.2		1.2	5.9	1.2	9.4			
関東 (n=359)	6.7	2.7	0.4	1.0	7.7		48.7	6.9	0.1	0.7	2.7	2.2	0.8	10.7	0.6	8.1			
北陸・新潟 (n=16)	2.2				6.5		41.3	2.2			10.9	2.2	2.2	19.6	2.2	10.9			
甲信・東海 (n=123)	9.5	2.4	0.3	1.1	9.8		45.1	4.0	0.3	0.8	2.1	1.8	2.4	10.0	0.5	10.0			
近畿 (n=697)	8.4	5.0	0.6	1.7	10.4	0.1	40.5	5.4	0.1	0.4	3.8	1.4	1.8	10.1	0.5	9.6			
中国 (n=323)	7.9	4.9	0.7	2.6	12.1	0.3	35.6	5.2	0.2	0.8	3.7	1.6	1.6	9.3	0.6	12.9			
四国 (n=2,358)	10.3	10.0	1.2	2.3	14.8	0.5	19.1	9.0	0.4	0.3	13.2	0.4	2.3	7.6	0.7	8.0			
九州・沖縄 (n=97)	7.1	7.1	0.7	0.7	7.1	0.7	41.8	4.1		0.7	1.9	2.6	1.1	13.8	0.4	10.1			
海外																			
全体 (n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	12.1	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0			

※ **白抜き** はブロックで1位、**太字** は同2位

(表 2-3)発地別立寄り市町村割合(%)[四国]

	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月
徳島県 (n=165)	25.6	7.9	0.5	1.4	16.1	0.8	27.0	3.8	0.3	0.3	3.8	0.5	1.9	2.7	1.1	6.3
香川県 (n=272)	10.1	8.4	1.4	2.9	17.3	0.2	26.9	2.8	0.2	0.5	6.6	1.1	3.1	7.6	0.9	10.2
愛媛県 (n=381)	7.0	7.7	0.9	3.3	12.3	0.1	25.7	8.9	0.7	0.4	10.8	0.4	3.0	8.2	1.3	9.6
高知県 (n=1,540)	9.3	11.4	1.2	1.9	14.8	0.6	13.7	11.4	0.4	0.3	17.3	0.2	1.9	8.1	0.4	7.1
四国 (n=2,358)	10.3	10.0	1.2	2.3	14.8	0.5	19.1	9.0	0.4	0.3	13.2	0.4	2.3	7.6	0.7	8.0

・立寄観光地の延べ件数

すべての旅行者が立寄った観光地は全体で9,282件となっている。発地ブロック別にみると、“四国”が4,348件(46.8%)と最も多く、次いで、“近畿”が2,062件(22.2%)、“関東”が1,210件(13.0%)、“中国”が884件(9.5%)と続いている。

平均立寄数は全体で2.3件となっている。発地ブロック別にみると、“関東”が3.4件と最も多く、次いで、“北海道・東北”と“甲信・東海”が3.1件、“近畿”が3.0件、“北陸・新潟”が2.9件と続いており、“四国”が1.8件と最も少なくなっている。

・上位を占めた立寄市町村

立寄った観光地の市町村をみると、「高知」が2,920件(31.5%)と最も多く、次いで「南国・香美」が1,121件(12.1%)、「東洋・室戸」が839件(9.0%)、「黒潮・四万十市」が837件(9.0%)、「土佐清水・大月」が836件(9.0%)と続いている。

・発地ブロックごとの立寄市町村の傾向

立寄った観光地の市町村を発地ブロック別でみると、すべてのブロックで「高知」が最も多くなっている。2番目に多くなった市町村は、“北海道・東北”が「東洋・室戸」、「関東」“北陸・新潟”“九州・沖縄”が「黒潮・四万十市」、「甲信・東海」が「黒潮・四万十市」と「土佐清水・大月」、「近畿」と“四国”が「南国・香美」、「中国」が「土佐清水・大月」となっている。

なお、“県内旅行者”は「須崎・中土佐」「南国・香美」「高知」の順で多くなっている(P145:表2-3)。

2-2. 年代別立寄市町村割合

(表 2-4)年代別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=55)	6	7	1	2	19		38	10	1	1	11	1	2	4		2	105	1.1	1.9
20代 (n=546)	95	79	11	23	171		495	69	2	12	95	17	23	140	6	104	1,342	14.5	2.5
30代 (n=768)	114	80	14	65	370	3	590	85	1	7	98	16	12	144	4	147	1,750	18.9	2.3
40代 (n=912)	183	111	11	35	263	6	744	130	1	7	155	23	43	203	12	260	2,187	23.6	2.4
50代 (n=848)	193	156	15	28	170	8	636	155	9	12	189	31	48	200	18	196	2,064	22.2	2.4
60代以上 (n=871)	248	207	26	24	128	11	417	215	9	6	192	13	47	146	18	127	1,834	19.8	2.1
全体 (n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-5)年代別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
10代 (n=55)	5.7	6.7	1.0	1.9	18.1		36.2	9.5	1.0	1.0	10.5	1.0	1.9	3.8		1.9			
20代 (n=546)	7.1	5.9	0.8	1.7	12.7		36.9	5.1	0.1	0.9	7.1	1.3	1.7	10.4	0.4	7.8			
30代 (n=768)	6.5	4.6	0.8	3.7	21.1	0.2	33.7	4.9	0.1	0.4	5.6	0.9	0.7	8.2	0.2	8.4			
40代 (n=912)	8.4	5.1	0.5	1.6	12.0	0.3	34.0	5.9	0.0	0.3	7.1	1.1	2.0	9.3	0.5	11.9			
50代 (n=848)	9.4	7.6	0.7	1.4	8.2	0.4	30.8	7.5	0.4	0.6	9.2	1.5	2.3	9.7	0.9	9.5			
60代以上 (n=871)	13.5	11.3	1.4	1.3	7.0	0.6	22.7	11.7	0.5	0.3	10.5	0.7	2.6	8.0	1.0	6.9			
全体 (n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	12.1	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0			

※ **白抜き** は年代で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

年代別に立寄った観光地をみると、40代が2,187件(23.6%)と最も多く、次いで、50代が2,064件(22.2%)、60代以上が1,834件(19.8%)、30代が1,750件(18.9%)、20代が1,342件(14.5%)、10代が105件(1.1%)と続いている。

平均立寄数は、20代が2.5件と最も多く、次いで40代と50代が2.4件、30代が2.3件、60代以上が2.1件、10代が1.9件と続いている。

・年代ごとの立寄市町村の傾向

すべての年代で「高知」が最も多く、若年層のほうが占める割合は多くなっている。次いで、10代から40代までは「南国・香美」が、50代は「黒潮・四万十市」、60代以上は「東洋・室戸」が多くなっている。

- 10代:「土佐・日高」「佐川・越知等」「須崎・中土佐」で年代別の1位となっている。
- 20代:「高知」「黒潮・四万十市」で年代別の1位となっている。
- 30代:「香南」「南国・香美」で年代別の1位となっている。
- 40代:「土佐清水・大月」で年代別の1位となっている。
- 50代:「梶原・津野」で年代別の1位となっている。
- 60代以上:「東洋・室戸」「奈半利・田野等」「いの」などで年代別の1位となっている。

2-3. 旅行形態別立寄市町村割合

(表 2-6)旅行形態別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,632)	542	481	51	148	877	17	1,788	417	19	25	492	64	97	499	29	521	6,067	65.4	2.3
友人・知人 (n=602)	106	99	12	14	135	5	544	114	2	11	131	14	36	171	3	139	1,536	16.5	2.6
団体 (n=7)							8			1	2	1		2		4	18	0.2	2.6
その他 (n=25)	3	1	1		8		25	4			2			6		3	53	0.6	2.1
一人 (n=734)	188	59	14	15	101	6	555	129	2	8	113	22	42	159	26	169	1,608	17.3	2.2
全体 (n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-7)旅行形態別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知等	須崎 中土佐	梶原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
家族 (n=2,632)	8.9	7.9	0.8	2.4	14.5	0.3	29.5	6.9	0.3	0.4	8.1	1.1	1.6	8.2	0.5	8.6			
友人・知人 (n=602)	6.9	6.4	0.8	0.9	8.8	0.3	35.4	7.4	0.1	0.7	8.5	0.9	2.3	11.1	0.2	9.0			
団体 (n=7)							44.4			5.6	11.1	5.6		11.1		22.2			
その他 (n=25)	5.7	1.9	1.9		15.1		47.2	7.5			3.8			11.3		5.7			
一人 (n=734)	11.7	3.7	0.9	0.9	6.3	0.4	34.5	8.0	0.1	0.5	7.0	1.4	2.6	9.9	1.6	10.5			
全体 (n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	12.1	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0			

※ **白抜き** は旅行形態で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行形態別に立寄った観光地をみると、“家族”が6,067件(65.4%)と最も多く、次いで、“一人”が1,608件(17.3%)、“友人・知人”が1,536件(16.5%)、“その他”が53件(0.6%)、“団体”が18件(0.2%)と続いている。

平均立寄数は、“友人・知人”と“団体”が2.6件と最も多く、次いで、“家族”が2.3件、“一人”が2.2件、“その他”が2.1件と続いている。

・旅行形態ごとの立寄市町村の傾向

すべての旅行形態で「高知」が最も多く、次いで、“家族”と“その他”が「南国・香美」、「友人・知人」が「黒潮・四万十市」、「団体」が「土佐清水・大月」、「一人」が「東洋・室戸」と続いている。

- **家族**:「奈半利・田野等」「香南」「土佐・日高」で旅行形態別の1位となっている。
- **友人・知人**:「奈半利・田野等」「四万十町」「黒潮・四万十市」などで旅行形態別の2位となっている。
- **団体**:「佐川・越知等」「須崎・中土佐」「梶原・津野」「土佐清水・大月」で旅行形態別の1位となっている。
- **その他**:「安芸・芸西」「南国・香美」「高知」「黒潮・四万十市」で旅行形態別の1位となっている。
- **一人**:「東洋・室戸」「本山・大豊等」「いの」「宿毛・三原」などで旅行形態別の1位となっている。

2-4. 旅行目的別立寄市町村割合

(表 2-8)旅行目的別立寄市町村割合(件)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16	合計 (件)	割合 (%)	平均 立寄数 (件)
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=817)	191	313	34	30	183	4	484	173	3	18	38	49	26	242	4	255	2,047	22.1	2.5
休養 (n=239)	56	59	3	2	41		103	52	1		96	1	7	19	1	27	468	5.0	2.0
祭り (n=50)	1	4		1	2	1	64	14			1		1	19			108	1.2	2.2
アウトドア (n=139)	44	7	3	1	13	2	61	42	1	3	32	3	13	70	4	43	342	3.7	2.5
スポーツ (n=10)	2		2	1	4		8	2						1		4	24	0.3	2.4
食べ物 (n=633)	79	67	4	13	148	4	702	92	5	6	277	15	22	130	2	124	1,690	18.2	2.7
神仏霊場 (n=175)	113	20	3	8	34		46	4	4		4		41	9	30	78	394	4.2	2.3
買い物 (n=262)	60	10	3	4	20	3	69	60	5	1	149	1	8	62	1	1	457	4.9	1.7
名所旧跡 (n=881)	113	93	12	87	499	3	951	65	2	10	21	12	24	105	5	149	2,151	23.2	2.4
なんとなく (n=412)	123	41	6	17	76	10	189	75	1	4	65	19	22	100	7	108	863	9.3	2.1
観光・その他 (n=14)		3			1		15				2			1			22	0.2	1.6
帰省・仕事 (n=324)	49	20	7	13	95	1	208	62	1	3	53	1	11	76	4	43	647	7.0	2.0
その他 (n=44)	8	3	1		5		20	23			2			3		4	69	0.7	1.6
全体 (n=4,000)	839	640	78	177	1,121	28	2,920	664	23	45	740	101	175	837	58	836	9,282	100.0	2.3

(表 2-9)旅行目的別立寄市町村割合(%)

	01	02	03	04	05	06	07	08	09	10	11	12	13	14	15	16			
	東洋 室戸	奈半利 田野 等	安芸 芸西	香南	南国 香美	本山 大豊 等	高知	いの	土佐 日高	佐川 越知 等	須崎 中土佐	橋原 津野	四万 十町	黒潮 四万 十市	宿毛 三原	土佐 清水 大月			
自然見物 (n=817)	9.3	15.3	1.7	1.5	8.9	0.2	23.6	8.5	0.1	0.9	1.9	2.4	1.3	11.8	0.2	12.5			
休養 (n=239)	12.0	12.6	0.6	0.4	8.8		22.0	11.1	0.2		20.5	0.2	1.5	4.1	0.2	5.8			
祭り (n=50)	0.9	3.7		0.9	1.9	0.9	59.3	13.0			0.9		0.9	17.6					
アウトドア (n=139)	12.9	2.0	0.9	0.3	3.8	0.6	17.8	12.3	0.3	0.9	9.4	0.9	3.8	20.5	1.2	12.6			
スポーツ (n=10)	8.3		8.3	4.2	16.7		33.3	8.3						4.2		16.7			
食べ物 (n=633)	4.7	4.0	0.2	0.8	8.8	0.2	41.5	5.4	0.3	0.4	16.4	0.9	1.3	7.7	0.1	7.3			
神仏霊場 (n=175)	28.7	5.1	0.8	2.0	8.6		11.7	1.0	1.0		1.0		10.4	2.3	7.6	19.8			
買い物 (n=262)	13.1	2.2	0.7	0.9	4.4	0.7	15.1	13.1	1.1	0.2	32.6	0.2	1.8	13.6	0.2	0.2			
名所旧跡 (n=881)	5.3	4.3	0.6	4.0	23.2	0.1	44.2	3.0	0.1	0.5	1.0	0.6	1.1	4.9	0.2	6.9			
なんとなく (n=412)	14.3	4.8	0.7	2.0	8.8	1.2	21.9	8.7	0.1	0.5	7.5	2.2	2.5	11.6	0.8	12.5			
観光・その他 (n=14)		13.6			4.5		68.2				9.1			4.5					
帰省・仕事 (n=324)	7.6	3.1	1.1	2.0	14.7	0.2	32.1	9.6	0.2	0.5	8.2	0.2	1.7	11.7	0.6	6.6			
その他 (n=44)	11.6	4.3	1.4		7.2		29.0	33.3			2.9			4.3		5.8			
全体 (n=4,000)	9.0	6.9	0.8	1.9	12.1	0.3	31.5	7.2	0.2	0.5	8.0	1.1	1.9	9.0	0.6	9.0			

※ **白抜き** は旅行目的で1位、**太字** は同2位

・立寄観光地の延べ件数

旅行目的別に立寄った観光地をみると、“名所旧跡”が2,151件(23.2%)と最も多く、次いで、“自然見物”が2,047件(22.1%)、“食べ物”が1,690件(18.2%)、“なんとなく”が863件(9.3%)、“帰省・仕事”が647件(7.0%)などと続いている。

平均立寄数は、“食べ物”が2.7件と最も多く、次いで、“自然見物”と“アウトドア”が2.5件、“スポーツ”と“名所旧跡”が2.4件、“神仏霊場”が2.3件などと続いている。

・旅行目的ごとの立寄市町村の傾向

大半の旅行目的で「高知」が最も多い割合を占めているが、“神仏霊場”は「東洋・室戸」が、“買い物”は「須崎・中土佐」が、“アウトドア”は「黒潮・四万十市」が、“その他”は「いの」が最も多くなっている。

次いで、“名所旧跡”などは「南国・香美」が、“自然見物”と“観光・その他”は「奈半利・田野等」が、“食べ物”と“休養”は「須崎・中土佐」が、“なんとなく”は「東洋・室戸」が、“買い物”と“アウトドア”などは「高知」が、“神仏霊場”などは「土佐清水・大月」が、“祭り”は「黒潮・四万十市」がそれぞれ2番目に多くなっている。

- 名所旧跡(n=881):「南国・香美」で旅行目的別の1位、「香南」で2位となっている。
- 自然見物(n=817):「奈半利・田野等」「梶原・津野」などで旅行目的別の1位となっている。
- 食べ物(n=633):「高知」「須崎・中土佐」で全体平均を上回っている。
- なんとなく(n=412):「本山・大豊等」で旅行目的別の1位、「東洋・室戸」で2位となっている。
- 帰省・仕事(n=324):「南国・香美」「いの」「黒潮・四万十市」で全体平均を上回っている。
- 買い物(n=262):「土佐・日高」「須崎・中土佐」で旅行目的別の1位となっている。
- 休養(n=239):「須崎・中土佐」で旅行目的別の2位となっている。
- 神仏霊場(n=175):「東洋・室戸」「土佐・日高」「四万十町」「宿毛・三原」「土佐清水・大月」で旅行目的別の1位となっている。
- アウトドア(n=139):「佐川・越知等」「黒潮・四万十市」で旅行目的別の1位となっている。
- 祭り(n=50):「本山・大豊等」「高知」「黒潮・四万十市」で旅行目的別の2位となっている。

3. 周遊ルート分析

● 報告内容について

この項目では、令和3年観光統計調査で得られた、「訪問した(する予定の)観光地」データを基に、旅行者(発地ブロック別、旅行形態別)がどのような順序でどの県内地域を観光したか、その周遊性の高いルートを分析している。

● 集計方法について

- ・ 「訪問した(する予定の)観光地」を下記の周遊7エリアで集計し、傾向の似通ったルートを抽出している。
- ・ 周遊ルートの傾向をより分かりやすくするため、訪問した周遊エリアで連続したデータは省略している。
※例 「高知市」-「高知市」-「東部」の場合、「高知市」-「東部」として集計。
- ・ 発地ブロック別分析では、北海道・東北、北陸・新潟、甲信・東海、九州・沖縄、海外の5ブロックからは入込が少数のため、この5ブロックを合計し、“その他の地域ブロック”として集計している。
- ・ 県内旅行者の周遊ルートは居住地や調査地等の影響を強く受けているため、全体および四国ブロックから除外し、単独で集計している。

● 周遊7エリア

東部 : 東洋町、室戸市、奈半利町、田野町、安田町、北川村、安芸市、芸西村、馬路村
物部川 : 香南市、南国市、香美市
高知市 : 高知市
仁淀川 : いの町、土佐市、日高村、佐川町、越知町、仁淀川町
高幡 : 須崎市、中土佐町、梶原町、津野町、四万十町
幡多 : 四万十市、黒潮町、宿毛市、三原村、土佐清水市、大月町
嶺北 : 本山町、大豊町、土佐町、大川村

● 調査結果の概要

県外旅行者全体の周遊ルート(P153)は、「高知市」のみが14.3%と最も多く、上位4位までを単一エリアで観光を終える周遊ルートが占めている。他エリアへの移動を伴う周遊ルートでは、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが多くなっている。

発地別での傾向

- **四国**:他の県外ブロックと比べ、「東部」「物部川」「高幡」「仁淀川」の単一エリアで観光を終える周遊ルートが多く、「高知市」のみが少ない。(P155・156)
- **近畿**:他の県外ブロックと比べ、「物部川」と「高知市」を組み合わせた周遊ルートと「東部→高知市」が多い。上位10位までの周遊ルートは、「高知市」「幡多」「東部」「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P157・158)
- **中国**:他の県外ブロックと比べ、「幡多」のみが多く、「物部川→高知市」や「東部→高知市」、「仁淀川」のみが少ない。(P159・160)
- **関東**:他の県外ブロックと比べ、「高知市」のみと「高知市→幡多」が多く、「幡多」のみ、「東部」のみ、「物部川」のみなどが少ない。(P161・162)
- **その他の地域ブロック**:他の県外ブロックに比べ、「高幡」のみが少ない。上位8位までの周遊ルートは、「高知市」「幡多」「東部」「物部川」の4エリアだけで構成されている。(P163・164)
- **高知県**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで92.0%を占め、他エリアへの移動を伴う周遊ルートの割合はわずかとなっている。(P165・166)

旅行形態別での傾向

- **家族**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで65.0%を占める。旅行形態別で比較すると、「物部川」のみ、「東部」のみ、「物部川→高知市」が多く、「高知市」のみ、「幡多」のみ、「高幡」のみが少ない。(P167・168)
- **友人・知人**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで53.3%を占める。旅行形態別で比較すると、「高知市→物部川」、「高知市→幡多」、「東部→高知市」が多く、「幡多」のみが少ない。(P169・170)
- **団体**:単一エリアで観光を終える周遊ルートで71.5%を占める。旅行形態別で比較すると、「高知市」のみ、「幡多」のみが多い。周遊ルートは、「高知市」「幡多」「高幡」「仁淀川」の4エリアだけで構成されている。(P171・172)
- **一人**:単一エリアで観光を終えるルートで69.0%を占める。旅行形態別で比較すると、「仁淀川」のみが多い。(P173・174)

発地別周遊ルート

3-1-1. 県外旅行者全体

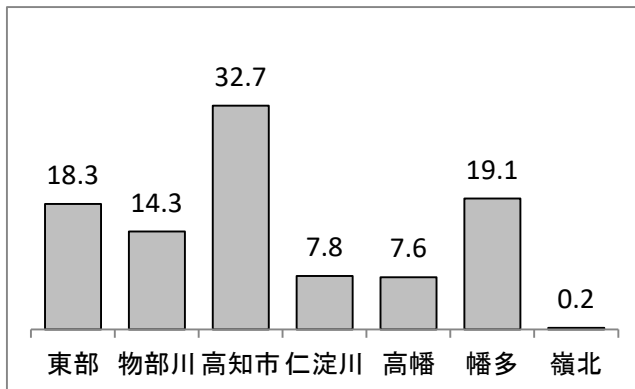
(表 3-1)周遊ルート上位 10 位(件・%) [県外全体]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
高知市	352	14.3%
幡多	268	10.9%
東部	230	9.3%
物部川	166	6.7%
高知市 → 物部川	123	5.0%
物部川 → 高知市	88	3.6%
高知市 → 幡多	77	3.1%
東部 → 高知市	70	2.8%
高幡	68	2.8%
仁淀川	62	2.5%

県外旅行者 2,460 組の周遊ルートを見ると、「高知市」のみで観光を終える割合が 14.3%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 10.9%、「東部」のみが 9.3%、「物部川」のみが 6.7%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位4位までを占めている。

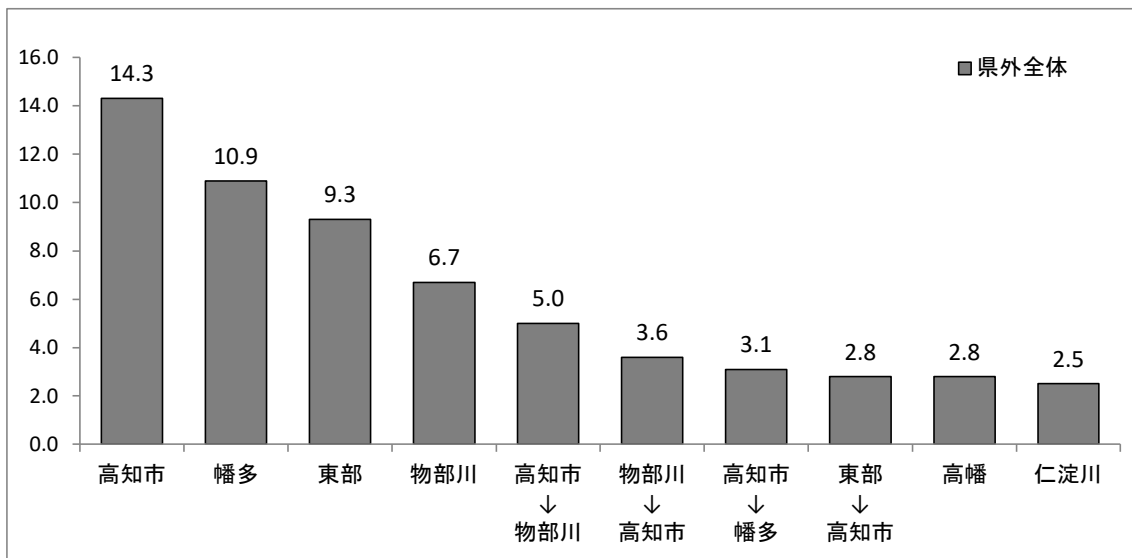
また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→物部川」が 5.0%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 3.6%、「高知市→幡多」が 3.1%、「東部→高知市」が 2.8%と続いており、「高知市」と「物部川」を組み合わせた周遊ルートが上位を占めている。

(図 3-2)周遊ルート of 玄関口(%) [県外全体]



旅行中に最初に立ち寄ったエリアは、「高知市」が 32.7%と最も多く、次いで、「幡多」が 19.1%、「東部」が 18.3%、「物部川」が 14.3%、「仁淀川」が 7.8%、「高幡」が 7.6%、「嶺北」が 0.2%と続いている。

(図 3-3)周遊ルート上位 10 位(%) [県外全体]



3-1-2. 四国

(表 3-4)周遊ルート上位 10 位(件・%) [四国3県]

周遊1 → 周遊2 → 周遊3	組数	割合
東部	137	16.7%
幡多	104	12.7%
物部川	97	11.9%
高知市	92	11.2%
高幡	48	5.9%
仁淀川	45	5.5%
高知市 → 物部川	41	5.0%
物部川 → 高知市	31	3.8%
東部 → 高知市	21	2.6%
東部 → 物部川	21	2.6%

高知県をのぞく四国3県の旅行者 818 組の周遊ルートを見ると、「東部」のみで観光を終える割合が 16.7%と最も多く、次いで、「幡多」のみが 12.7%、「物部川」のみが 11.9%、「高知市」のみが 11.2%と続いている。単一エリアで観光を終える周遊ルートが上位6位までを占めている。

また、他エリアへの移動を伴う周遊ルートを見ると、「高知市→物部川」が 5.0%と最も多く、次いで、「物部川→高知市」が 3.8%、「東部→高知市」と「東部→物部川」が同率で 2.6%と続いている。

